



AZSA IPO Monthly Report

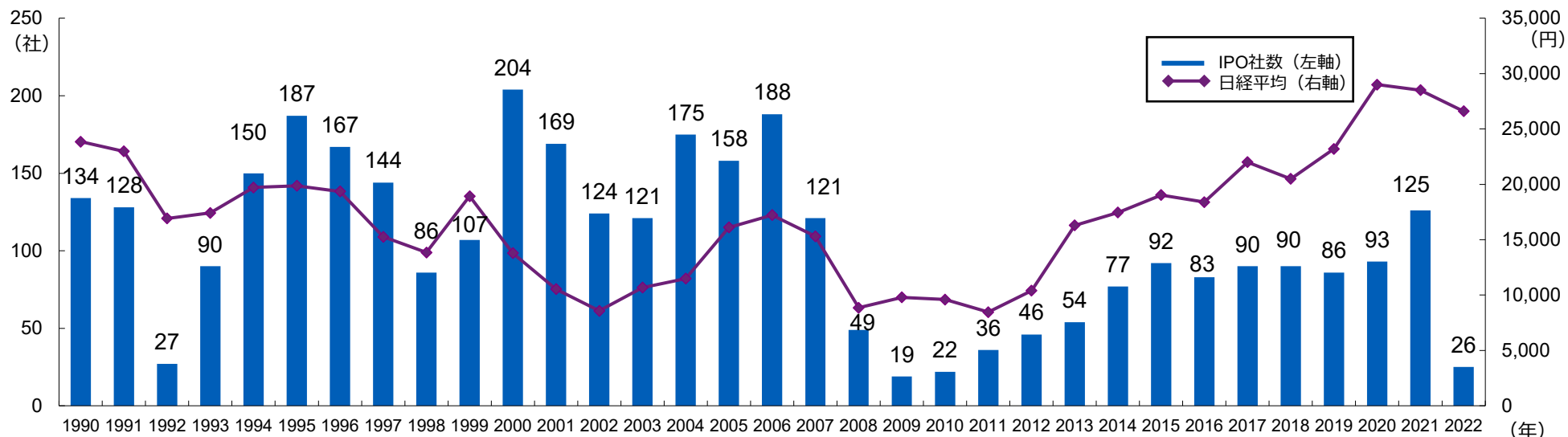
<2022年4月>

有限責任 あずさ監査法人
企業成長支援本部

Contents

	Page
1. IPO社数と月別推移	3
2. 月間IPOカレンダー	4
3. 月間IPO概況	5
4. 月間新規上場会社概要	6
《参考》IPOデータ	
新規上場会社売上高の推移	9
新規上場会社経常利益の推移	10
新規上場会社資金調達額の推移	11
新規上場会社初値時価総額の推移	12

1. IPO社数と月別推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
2018年	0	2	14	8	1	11	9	3	12	9	2	19	16	20	24	30	90社
2019年	0	5	16	5	1	11	5	1	6	12	2	22	21	17	12	36	86社
2020年	0	3	24	1	0	6	7	4	9	8	5	26	27	7	20	39	93社
2021年	0	7	13	11	0	22	9	4	14	4	9	32	20	33	27	45	125社
2021年	0	7	8	9	1	1							15	11			26社
(前年比)	±0	±0	-5	-2	+1								-5				

※2022年データは、4月末日時点の上場承認会社数を記載しています。

2.月間IPOカレンダー《4月》 9社

月	火	水	木	金
				1
4 セカンドサイトアナリティカ (東G)	5	6	7 エビー介護サービス (東S)	8
11	12 サークレイス (東G)	13	14	15
18	19	20	21 フルハシEPO (東S) ASNOVA (名N)	22
25	26	27 ストレージ王 (東G) モイ (東G)	28 クリアル (東G) ペットゴー (東G)	29

※東S (東証スタンダード)、東G (東証グロース)、名N (名証ネクスト) を表しています。

3.月間IPO概況

【概況】

2022年4月の月間新規上場会社数は、9社（前年比2社減）となりました。なお、4/4に東京証券取引所ならびに名古屋証券取引所は市場再編を実施し、新市場区分に移行しました。

4月の株式市場は、日経平均株価が月間で約974円安（約3.5%）となりました。国際通貨基金（IMF）は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中国のゼロコロナ政策を踏まえた都市封鎖によるサプライチェーンの混乱や需要減退への懸念が高まっていることなどを受けて、2022年の世界経済の成長率を下方修正しました。また、米国連邦準備制度理事会（FRB）がインフレ抑制による金融引き締めを加速するとの観測が強まり、世界的に株式市場は不安定な展開となりました。国内では、コロナ禍での行動制限解除を背景とする人流増加によるサービス消費が期待される一方で、ドル高円安の加速による輸入価格の上昇を販売価格に転嫁する動きは鈍く、企業収益への下押し懸念が強まっています。

そのような市場環境のなか、東証スタンダードに2社、東証グロースに6社、名証ネクストに1社の合計9社が新規上場しました。まず、4/4に東証グロースに上場したセカンドサイトアナリティクスは、機械学習やディープラーニングなどを活用したアナリティクス・AIサービスを展開しています。個社ごとに解決すべき課題を特定した上で、業務効率化を支援する独自のモデルを開発し、ワンストップでのアナリティクス・AI開発・導入から運用までを提供しています。また、顧客企業に対する上流工程のコンサルティング対応から得た知見を活かして、顧客企業内でデータ分析ができるAIツール等を提供しています。こちらの初値は、公募価格を約129.5%上回りました。次に、4/12に東証グロースに上場したサークレイスは、顧客情報管理ツール「Salesforce」を中心としたクラウドサービス導入支援やプラットフォームサービスを展開しています。企業のDX推進投資のニーズに応じた支援や、業務効率化を図るプロジェクト管理やチャット機能などを一元化するSaaS製品を展開しています。こちらの初値は買い注文が集中し、2021年12月以来、約3か月半ぶりに上場初日に初値が付かず、公募価格を約222.2%上回りました。さらに、4/21に東証スタンダードに上場したフルハシEPOは、バイオマテリアル事業および資源循環事業などを展開しています。バイオマテリアル事業では、戸建住宅の解体や新築時に発生する外壁材・内装材等の木質系廃材のリサイクル処理を引き受け、その過程において発生する木質リサイクルチップを燃料または原料製品として販売しています。資源循環事業では、建設現場から生じる木くずや廃プラ類等の建築副産物を選別処理や、固形燃料化する再資源化を行っています。また、木製パレット等の物流機器の製造・仕入・販売も展開しています。こちらの初値は公募価格を約52.0%上回りました。最後に、4/21に名証ネクストに上場したASNOVAは、建設用足場を中心とした仮設機材のレンタルサービスを展開しています。戸建住宅や中低層マンションの建設に使われるクサビ式足場に特化し、全国の中小足場施工業者向けに提供しています。マンションの改修需要の増加や、施工業者の在庫負担を軽減するため、仮設機材レンタルの需要は高まっており、取引業者数は拡大しています。また、2019年4月より仮設機材の販売を始め、中古機材も扱っています。さらに、2022年度中にベトナムに現地法人を設立し、現地パートナーとASEAN展開を計画しています。こちらの初値は、公募価格を約8.0%下回りました。

4.月間新規上場会社概要①

公開日	会社名	業種	事業内容	市場	主幹事	売上高 (百万円)	公募 (円)	資金調達額 (公募)	公募時価総額 (百万円)
		会社設立日			監査法人	経常利益 (百万円)	初値 (円)	資金調達額 (売出)	初値時価総額 (百万円)
4/4	セカンドサイト アナリティカ	情報・通信業	機械学習やディープラーニングなどを用いたアナリティクス・コンサルティングサービスおよびAIプロダクトの提供	東G	SMBC日興	495	1,390	70	3,562
					トーマツ	47	3,190	687	8,174
4/7	エフビー介護 サービス	サービス業	福祉用具の貸与・販売・住宅改修、介護施設等の運営をはじめとした介護サービスの提供	東S	野村	9,352	1,400	490	3,570
					EY新日本	608	1,561	770	3,981
4/12	サークレイス	情報・通信業	クラウドシステムの導入運用支援・自社開発のクラウドシステムの提供	東G	大和	1,813	720	540	2,952
					PwCあらた	▲29	2,320	0	9,512
4/21	フルハシEPO	サービス業	木質系廃材のリサイクル処理、木質リサイクルチップの販売、建設副産物の処理受託、各種物流機器の製造販売	東S	大和	7,694	1,140	456	5,563
					あずさ	623	1,733	148	8,457
4/21	ASNOVA	サービス業	クサビ緊結式足場の仮設資材レンタル・販売および足場架拡工事	名N	東海東京	2,242	1,630	289	2,510
					トーマツ	12	1,499	73	2,308
4/27	ストレージ王	不動産業	トランクルームに関する企画、開発、運営、管理プロパティマネジメント業 上記に付帯関連する一切の事業	東G	大和	1,134	660	145	1,166
					大有	▲72	756	280	1,335
4/27	モイ	情報・通信業	ライブ配信コミュニケーションプラットフォーム「ツイキャス」の企画、開発、運営	東G	SBI	5,479	470	490	6,189
					PwC京都	▲136	902	620	11,877

※市場は東S（東証スタンダード）、東G（東証グロース）、名N（名証ネクスト）を表しています。

※売上高・経常利益は直前決算期の連結決算数値を使用（連結なしの場合は単体）

※資金調達額は自己株式処分を含む（公募価格×公募株式数で算出）〔単位：百万円〕

※国際会計基準（IFRS®基準）により財務諸表を作成している会社については、経常利益に代えて、税引前当期利益を記載しています。

4.月間新規上場会社概要②

公開日	会社名	業種	事業内容	市場	主幹事	売上高 (百万円)	公募 (円)	資金調達額 (公募)	公募時価総額 (百万円)
		会社設立日			監査法人	経常利益 (百万円)	初値 (円)	資金調達額 (売出)	初値時価総額 (百万円)
4/28	クリアル	不動産業	資産運用プラットフォーム事業、ワンルームマンション投資、富裕層・機関投資家向け資産運用	東G	SBI	7,141	930	691	4,664
		2011/5/11			EY新日本	106	1,600	241	8,024
4/28	ペットゴー	小売業	eコマースを主としたペットヘルスケア事業	東G	みずほ	9,456	550	303	960
		2004/11/17			トーマツ	113	1,295	44	2,261

※市場は東G（東証グロース）を表しています。

※売上高・経常利益は直前決算期の連結決算数値を使用（連結なしの場合は単体）

※資金調達額は自己株式処分を含む（公募価格×公募株式数で算出）〔単位：百万円〕

※国際会計基準（IFRS基準）により財務諸表を作成している会社については、経常利益に代えて、税引前当期利益を記載しています。



《参考》IPOデータ（2020~2022）

新規上場会社売上高の推移（2020年～2022年）

売上高		東証一部		東証二部		マザーズ		ジャスダック		その他	
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）	
2020 (93社)	最小値	17,213	ダイレクトマーケティング ミックス	2,513	パリオセキュア	0	クリングルファーマ	713	まぐまぐ		
	最大値	63,247	ローランド	36,682	リバーホールディングス	21,206	l-ne	19,975	コ－ユ－レンティア		
	中間値	31,314		16,219		1,952		3,655		2,215	ニッソウ（C）
	上場社数	6社		9社		63社		14社		1社	
2021 (125社)	最小値	18,106	ネットプロテクションズ ホールディングス	6,123	日本エコシステム	0	ステラファーマ	1,428	ネオマーケティング	475	Geolocation Technology（Q）
	最大値	306,071	PHCホールディングス	22,735	ライフドリンク カンパ ニー	25,879	ビジョナル	36,728	アイスコ	1,481	フロンティア（Q）
	中間値	27,974		12,121		2,426		5,280		978	
	上場社数	6社		8社		93社		16社		2社	

売上高		東証プライム		東証スタンダード		東証グロース		その他	
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）	
2022 (24社)	最小値			2,205	セイファート	495	セカンドサイトアナリティカ		
	最大値			30,552	ノバック	9,456	ペットゴー		
	中間値	28,846	ビーウィズ	11,435		1,613		2,242	ASNova（N）
	上場社数	1社		6社		16社		1社	

※ 売上高の数値は、直前決算期連結（なしの場合は単体） 中間値とは、各市場上場企業数の上下真中順位企業の数値、2社ある場合はその平均

※ その他市場欄にある社名の（ ）内は、市場名を記載〔C：名証セントレックス、Q：福証Qボード、N：名証ネクスト〕

※ 2022年については、東京証券取引所の市場再編に伴い、市場再編以前に新規上場した会社については、東証が上場日に公表した市場再編後の新市場区分に基づいて集計し記載

新規上場会社経常利益の推移（2020年～2022年）

経常利益		東証一部	東証二部	マザーズ	ジャスダック	その他
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）
2020 (93社)	最小値	1,360 ポピズホールディングス	552 ビーイングホールディングス	▲2,057 ウェルスナビ	113 MITホールディングス	
	最大値	6,646 雪国まいたけ	1,645 リバーホールディングス	2,829 Fast Fitness Japan	476 コーユーレンティア	
	中間値	4,985	940	142	226	161 ニッソウ (C)
	上場社数	6社	9社	63社	14社	1社
2021 (125社)	最小値	873 ネットプロテクションズホールディングス	397 AIメカテック	▲2,253 Appiere Group	103 イー・ロジット	32 Geolocation Technology (Q)
	最大値	22,788 PHCホールディングス	2,358 湖北工業	2,254 ビジонаル	1,081 三和油化工業	77 フロンティア (Q)
	中間値	3,429	831	113	285	55
	上場社数	6社	8社	93社	16社	2社

経常利益		東証プライム	東証スタンダード	東証グロース	その他
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）
2022 (24社)	最小値		137 セイファート	▲148 メンタルヘルステクノロジーズ	
	最大値		2,504 ノバック	329 BeeX	
	中間値	2,167 ビーウィズ	871	42	12 ASNOVA (N)
	上場社数	1社	6社	16社	1社

※ 経常利益の数値は、直前決算期連結（なしの場合は単体） 中間値とは、各市場上場企業数の上下真中順位企業の数値、2社ある場合はその平均

※ その他市場欄にある社名の（ ）内は、市場名を記載〔C：名証セントレックス、Q：福証Qボード、N：名証ネクスト〕

※ IFRS基準により財務諸表を作成している会社については、経常利益に代えて、税引前当期利益を記載しています。

※ 2022年については、東京証券取引所の市場再編に伴い、市場再編以前に新規上場した会社については、東証が上場日に公表した市場再編後の新市場区分に基づいて集計し記載

新規上場会社資金調達額の推移（2020年～2022年）

資金調達額		東証一部	東証二部	マザーズ	ジャスダック	その他
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）
2020 (88社)	最小値	1,811：カーブスホールディングス	571：STIフードホールディングス	30：ENECHANGE	108：アースインフィニティ	
	最大値	3,135：ポピンズホールディングス	4,077：リバーホールディングス	7,500：日通システム	2,464：Speee	
	中間値	2,473	1,027	580	445	225：ニッソウ（C）
	上場社数	2社	8社	63社	14社	1社
2021 (121社)	最小値	3,480：紀文食品	393：日本調理機	75：AB & Company	44：アルマード	47：フロンティア（Q）
	最大値	21,488：PHCホールディングス	6,400：湖北工業	14,562：Appiere Group	3,080：三和油化工業	224：Geolocation Technology（Q）
	中間値	8,850	1,404	672	648	135
	上場社数	4社	7社	93社	15社	2社

資金調達額		東証プライム	東証スタンダード	東証グロース	その他
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）	（単位：百万円、社名）
2022 (24社)	最小値		392：セレコーポレーション	32：メンタルヘルステクノロジーズ	
	最大値		1,725：守谷輸送機工業	691：クリアル	
	中間値	1,260：ビーウィズ	481	299	289：ASNOVA（N）
	上場社数	1社	6社	16社	1社

※ 中間値とは、各市場上場企業数の上下真中順位企業の数値、2社ある場合はその平均

※ その他市場欄にある社名の（ ）内は、市場名を記載〔C：名証セントレックス、Q：福証Qボード、N：名証ネクスト〕

※ 資金調達額は自己株式処分を含む（売出および公募未実施企業は含まず。公募価格×公募株式数で算出）

※ 2022年については、東京証券取引所の市場再編に伴い、市場再編以前に新規上場した会社については、東証が上場日に公表した市場再編後の新市場区分に基づいて集計し記載

新規上場会社初値時価総額の推移（2020年～2022年）

初値時価総額		東証一部	東証二部	マザーズ	ジャスダック	その他			
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）			
2020 (93社)	最小値	26,201	ポピンズホールディングス	5,610	オーケーエム	1,677	ミクリード	3,110	ゼネテック
	最大値	83,685	雪国まいたけ	12,331	リバーホールディングス	117,810	ブレイド	50,241	Speee
	中間値	54,445		7,890		14,990		7,576	
	上場社数	6社		9社		63社		14社	
2021 (125社)	最小値	28,227	紀文食品	3,076	日本調理機	3,112	デジタルフト	1,721	のむら産業
	最大値	383,682	PHCホールディングス	47,700	湖北工業	254,476	ビジョナル	17,230	三和油化工業
	中間値	75,327		9,057		12,330		6,923	
	上場社数	6社		8社		93社		16社	

初値時価総額		東証プライム	東証スタンダード	東証グロース	その他		
暦年（社数）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）		（単位：百万円、社名）	
2022 (24社)	最小値		1,360	セイファート	1,335	ストレージ王	
	最大値		14,213	守谷輸送機工業	11,877	モイ	
	中間値	18,084	ビーウィズ	7,377	6,665		2,308
	上場社数	1社		6社		16社	

※ 中間値とは、各市場上場企業数の上下真中順位企業の数値、2社ある場合はその平均

※ その他市場欄にある社名の（ ）内は、市場名を記載〔C：名証セントレックス、Q：福証Qボード、N：名証ネクスト〕

※ 2022年については、東京証券取引所の市場再編に伴い、市場再編以前に新規上場した会社については、東証が上場日に公表した市場再編後の新市場区分に基づいて集計し記載



有限責任 あずさ監査法人
企業成長支援本部
ディレクター 鈴木 智博

E: tomohiro.t.suzuki@jp.kpmg.com

home.kpmg/jp/azsa



home.kpmg/jp/socialmedia

home.kpmg/jp

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点およびそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2022 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.

コピーライト© IFRS® Foundationすべての権利は保護されています。有限責任 あずさ監査法人はIFRS財団の許可を得て複製しています。複製および使用の権利は厳しく制限されています。IFRS財団およびその出版物の使用に係る権利に関する事項は、www.ifrs.orgでご確認ください。

免責事項: 適用可能な法律の範囲で、国際会計基準審議会とIFRS財団は契約、不法行為その他を問わず、この冊子ないしあらゆる翻訳物から生じる一切の責任を負いません（過失行為または不作為による不利益を含むがそれに限定されない）。これは、直接的、間接的、偶発的または重要な損失、懲罰的損害賠償、罰則または罰金を含むあらゆる性質の請求または損失に関してすべての人に適用されます。

この冊子に記載されている情報はアドバイスを構成するものではなく、適切な資格のあるプロフェッショナルによるサービスに代替されるものではありません。

「IFRS®」はIFRS財団の登録商標であり、有限責任 あずさ監査法人はライセンスに基づき使用しています。この登録商標が使用中および（または）登録されている国の詳細についてはIFRS財団にお問い合わせください。